

年表 消費税と患者負担増

1989年	消費税3%導入
90年代	老人保健制度の一部負担金の連続引き上げ
94年	入院時食事療養費制度 (ホテルコスト徴収)
97年	消費税5%に値上げ 健康保険本人2割負担
2002年	老人保健制度の窓口1割負担実施
08年	後期高齢者医療制度実施
14年	消費税8%に値上げ 70~74歳の窓口負担引き上げ

教えて! 社会保障 財源問題

改定に伴う不合理是正を求める
吉田副理事長ら11月24日、東京



また、「口腔機

また、西川氏は「3人
に1人が週81時間以上働
き、過労死ラインを越

18年改定

初再診料減算の撤回を

保団連 厚労省に要請

保団連は5月24日、厚
労省に対し院内感染防
止対策未届減算制度の撤回
をはじめ、か強診の施設

厚労省は、院内
感染防止対策の施
設基準に対し、
「全ての歯科医療
機関が届出し、不
要になる方向にな
ればと考えてい
る」「基本診療料
の引き上げは、全
然定めていないこ
とは承知している」
とし、やむを得な
い措置であったと
述べ、理解を求め
た。

要請には、宇佐美宏
歯科代表、田辺隆副会長、新
井良一歯科社長、審査対
策部長ら7人が参加。大
阪歯科協会からは吉田裕
志副理事長が参加した。
厚労省は小嶺祐子保険局
医療課課長補佐、新宅正
成同主査が応じた。

よう厚生局からの照会
は返答したとした。
初回の歯周病検査前の
P画像の算定や、特疾管
の算定患者であるため歯
管に加算する口腔機能管
理加算などが算定できな
い問題については、今後
の検討課題とした。

歯科技工は危機的状況

議員らに改善を要請

全国連絡会

保険で良い歯科医療を
全国連絡会は、歯科技工
問題の改善を求めて、5
月24日、国会議員らに要
請した。行動には西川勝
美歯科技工士事務所が
参加した。

また、西川氏は「3人
に1人が週81時間以上働
き、過労死ラインを越

かには上回っており、技工
士の半数以上が300万
円以下の可処分所得にな
っている」と厳しい労働
環境におかれる技工士の
現状を報告。「このまま
推移していくと、歯科医

大阪府歯科保険医協会が運営する

求人情報サイト

毎月15日更新

協会ホームページから簡単申し込み
スマホからの申し込みも可!

費用は掲載料のみ
掲載料は3カ月で1万円!

詳細は

大阪府歯科保険医協会

検索



http://osk-net.org/job/

*協会は情報提供のみで条件の交渉等は当事者間をお願い致します。

メモや録音が有効

新規個別指導対策講習会

協会は5月26日、新規
開業医講習会「新規個別
指導対策編」を開いた。
安積中、大野貴志向社保
研究部員を講師に18人が
参加した。

個別指導の実態を解説。
「指導時にはメモや録音
を行うことが有効であ
る」とアドバイスした。
大野氏は、「技官は、
関係法令・通知など熟知
している前提で話をし
ていく」と説明。点数のな
い診療行為もしっかり記
載する、レントゲンの所
見は詳細に記載する
などカルテの書き方につ
いて解説した。

三島地区

健康まつりで健診



三島地区は5月20日、茨木診
療所主催の健康まつり会場で歯
科健診を実施した(写真)。子
どもから高齢者まで92人が受診
した。30代の男性は、「タバコ
のヤニだと思っていたらむし歯
だった。すぐに歯医者に行き
たい」と話した。茨木市の永田篤
氏と清川虎之進氏が出務した。



NPO法人
「最先端のむし歯・歯周病
予防を要求する会」理事長
アイランド・コーク大学
西 真紀子

スウェーデンとアイルランドで研
究生活を送る歯科医師・西真紀子氏
のレポート、「北欧の歯科医療の最
前線」の第2部をスタートする。
(毎月15日号に掲載)

新しい留学の形

歯学分野において、世界にお
ける北欧のインパクトは大き
く、世界中から北欧の大学への
留学を目指す歯科専門家は多
い。歯学部のある国際比較で
は、学術関係者への調査と雇用
者への調査、その他の因子を考
慮して大学をランキングしてい
るが、スウェーデンのカロリン
スカ研究所、イェテボリ大学、
マルメ大学、デンマークのコペ
ンハーゲン大学、オーストラ
リアのメルボルン大学などが
軒並み上位に位置づけられて
いた「1」。

歯科先進国への留学

最近では、IT技術の発達に
伴って、留学の様相も大きく変
わってきている。スウェーデン
のヨシヨーピング大学では、
中国人を対象に、一年のうち、11
カ月は母国で臨床を行って臨床
データを蓄積し、残りの1カ月
だけスウェーデンに滞在して、
論文執筆指導を受けるという修士コ
ースが存在する。臨床家にとって、
母国での臨床キャリアを断絶させず
に、スウェーデンの学位が取れるこ
ととは、大きな魅力だろう。このよう
なシステムを実現させる発想の柔軟
性は見習うべきではないだろうか。

歯科留学のススメ

今、日本人の海外留学者は減
少の一途にあると言われている。一昔前
に比べると、海外留学の経済的
負担に比較して、メリットが少
なくなっているのかもしれない。
IT技術の進歩によって、
日本にいながら世界中の情報を
入手することが容易になってい
ることも一因だろう。裏返す
と、留学することによってだけ
得られる経験自体に対する価値
は、相対的に増すことになる。
そこで、歯科専門家が海外で
研修を積むためのプロセスを明
確化して、海外留学への壁を低
くしようという目的で、『若手
歯科医師のための海外留学指
南』(口腔保健協会)という本
が、最近、出版された(図)。



『若手歯科医師のための海外留学指南』
(口腔保健協会)の表紙

参考文献

1. QS Quacquarelli Symonds Limited, Top Dental Schools in 2018
www.topuniversities.com/university-rankings-articles/university-subject-rankings/top-dental-schools-2018.